平成 22 年度 第 2 回 白井市市民参加推進会議　次第

日　時：平成 22 年 7 月 6 日（火）
　　午前 9 時 30 分～
場　所：白井市役所　4 階　大会議室

次　　第

１．開　　会

２．会長あいさつ

３．議　　題

1）平成 21 年度 市民参加の実施状況に対する総合的評価

④災害時要援護者非難支援プラン策定事業

⑤白井市耐震改修促進計画策定事業

⑥白井市第 4 次総合計画後期基本計画策定事業

⑦男女共同参画推進行動計画策定事業

４．閉　　会

第 3 回目の会議は、8 月 24 日（火）午前 9 時 30 分～
市役所 4 階　大会議室で行います。

事務局　提出資料　　**補足説明　及び　評価基準の統一について**

事業１　白井市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定事業

	点数	評価	実施状況とコメント
パブリックコメント募集 *(15)*	11	○	【実施状況】 ※H21.4.15～H21.4.30（16 日間） ※H21.4.15　広報しろい　掲載 素案を情報公開コーナー・広報・市 HP・各センター窓口・図書館に設置 応募意見なし 【コメント】 ○今回の改定では、「大山口一丁目」と「大山口中木戸公園東地区」が制限される。しかし、パブコメには地域が明確に明示されていないのは遺憾である。 ○当該地域の住民を含めた住民からの提案がないのは残念である。 ○パブリックコメントを募集ということを文言中にも明示し、募集した方がわかりやすい。

事業２　白井市次世代育成支援地域行動計画策定事業

評価項目 *(配点)*	点数	評価	実施状況とコメント
パブリックコメント募集 *(15)*	14	○	【実施状況】 ※H22.1.1～H22.1.25（25 日間） ※H22.1.1　広報しろい　掲載 素案を情報公開コーナー・広報・市 HP・各センター窓口・図書館に設置 応募意見なし 【コメント】 ○広報・ホームページのみならず各センターも活用したのは評価できる。 ○応募意見がないことは残念である。

事業３　健康増進計画策定事業

評価項目 *(配点)*	点数	評価	実施状況とコメント
パブリックコメント募集 *(15)*	12	○	【実施状況】 ※H22.1.1～H22.1.25（25 日間） ※H22.1.1　広報しろい　掲載 素案を情報公開コーナー・広報・市 HP・各センター窓口・図書館に設置 応募意見なし 【コメント】 ○努力したことは評価できる。

事　業　名　：　災害時要援護者避難支援プラン策定事業　（平成21年度）

総合評価点		△　46点		△　40点		△　44点		△　37点		△　50点		△　34点		△　41点		△　45点		△　33点		42点
コメント		出来るだけ早く、広報紙等で多くの市民に支援プランの概要を情報提供する必要がある		支援プランだけを切り離して、市民参加し易い形にして市民参加型にして対応すべきである。		先日自治会でも防災訓練をしないのかと市民が質問していた。 参加者が少ないからと答えていたが、以前の市の防災訓練で全自治会と消防署で実施していたときかなりの人数が参加していた。		形式的な市民参加にとどまっている。		見直すべき 市民参加に相当していない。		この事業の目的は「災害が発生した時に市民の避難支援をする。」である。その時に円滑に実施される為にも、審議会等あらゆることを常に市民を積極的に参画・参加させるべきである。		介護高齢者等の身近な問題であるが、知られていない。		会議メンバーの選定基準・構成が不明・意見交換会　参加者数、記録不明。意見とその検討結果公表すべ（条例8条）		市民参加の観点からは極めて不適切であった。	
評価項目	配点	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	
実施した市民参加の方法	20	15	白井市国民保護協議会設置	15	④H21年12月20日に開催 ⑥平成22年2月12日（金）に開催。 1.白井市国民保護協議会　傍聴者2名 2.白井市防災会議　傍聴者3名 協議会は別にして、市民が参加の審議会は最低あるべきではないか。	15	大事な事なので、市民との連携が必要	15	審議会は法律に基づき市国民保護協議会と市防災会議 審議会は形式的に設置。	15		15	市民公募枠を設けていない理由を法律に基づいているとしているが、該当する文言･条文はない。	15		15	22.2.12国民保護協議会（避難救援マニュアル案） 22.2.12防災会議（要援護者支援プラン全体計画案） 21.12.20意見交換会（支援プラン作成の為関係機関の意見確認） 会議等の市民公募要件など不明 要綱によるのかも不明	15	H.21「審議会」（公募枠なし）の設置。 H.21.12.20　意見交換会の開催。 市民参加を組み込んだ他の方法の取り入れが望ましい。	15点
審議会の設置	15	8	・H22．2．12午後、白井市国民保護協議会開催及び同日、白井市防災会議開催 ・傍聴者合計5名、議事録準備中 ・協議会構成メンバーの記載が欲しい	5		9	情報コーナーを広報にて知らせる。図書館に一箇所場所をつくり公表。	6	県防災会議の組織及び所掌事務に準じて設置のため公募委員なし。市国民保護協議会と市防災会議を各1回、同日に開催。会議録の公開準備中 各審議会の審議時間は45分で、実質的な審議ができたのか疑問。市民参加としては形式的。	10		9	会議は公開されているが、なぜか広報白井には掲載されていない。 また、白井市国民防災会議、白井市国民保護協会の委員は主に公の組織の構成員ではないのか。	6	公募委員0人の理由？	10	・事前公表1月18日（HP、情報コーナー）　・2回46名　傍聴者2回5名 ・会議録あり、公表なし 市民公募枠無し：減点3 会議録公表準備中：減点2	5	公募枠0 会議開催は1回×2で傍聴者は合計4名。 第6条に基づき市民公募枠を設定すべきである。	8点
パブリックコメント募集	15																			
アンケート調査実施	10																			
意見交換会の開催	15	15	・H21．12．20午前開催 ・ホームページのみで事前公表 多くの団体と意見交換する機会を提供しているのは評価できる	15	H21年12月20日に保険福祉センターにおいて内容は未確認。	13	人数が違うので別の会議ですか？	8	市内自主防災組織、自治会など地域住民組織、民生委員などを対象に1回開催。参加者数、意見交換の時間など記載なし。開催記録の公表なしで、意見交換の内容が市民に分からない。	15		5	ホームページ掲載、意見交換会の議事録、報告書については記載がないので不明。	15	2団体の相違？	10	事前公表HP（事案：災害時要援護者支援プラン全体計画、国民保護計画避難・支援プラン） 参加対象：市内の関連諸団体、機関 会議録作成・公表不明 減点5	10	H.21.12.20　に開催。 事前公表がHPのみで不十分。	12点
ワークショップの開催	10																			
住民投票	－																			
市民への情報提供	15	8	情報提供が不十分	5	積極的な対応が感じられない。	7	準備中	8	審議会開催の事前公表はホームページ、情報コーナー、意見交換会は開催記録の公表なし 情報提供に対し消極的	10		5	会議日から年度末迄に約50日もあるのに公表していないのは超スローモーで緊張が欠けている。	5		10	会議：事前公開（HP、情報濃―マー） 意見交換会：記録、公表など不明（作成、公表すべし　減点5	3	事前、事後ともほとんど取り組みなし。 極めて不十分。	7点
特記事項等																				

事　業　名　:白井市耐震改修促進計画策定事業 （平成21年度）

総合評価点		△　40点	△　35点	△　35点	△　39点	△　40点	△　30点	△　40点	△　40点	△　40点	37点
コメント		・パブコメの結果は、意見提出ゼロで残念でしたが、わかりやすい内容で、努力は感じられる。 ・公聴会等を開催すれば、なお、良かったと思う。	パブコメだけでなく、素案が出来た時点で意見交換会は行って欲しかった。	今年は地震が多かった様に思えるので、普段からの注意を促す。		市民参加になっていない。 市民の意見をきくつもりがない。	地震より市民を守る大切な計画であり、市民にその趣旨を知らせることが重要です。 同時に、白井市では、「耐震化率」が遅れている民間特定建築物（58%）の耐震化を早急に進めねばならない。		パブリックコメント募集方法良い。 意見0にも拘らず市の検討結果公表は参加条例に適い良かった	まだ取り組みが不十分で、他の方法の取り入れも望ましい。	

評価項目	配点	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	
実施した市民参加の方法	20	10	H22．3．1～15 パブリックコメント実施	10	②広報紙：H22.3.1号　意見0 《「地震被害を最小限に」皆さんのご意見を》となっており、名前が不適切。	10	大事な事なので常時やっていきたい。	10	計画素案についてパブコメ実施。	10	形式的に行った様である。	10	耐震化を早急に進めなければならない。 それには、市民の意見を聴視し公的な考えに反映しながら、計画を策定するためにも市民の参画・参加が必要	10		10	パブリックコメント募集	10	H.22.3.1～15にパブリックコメント募集の実施。 他の方法の取り入れも望ましい。	10点
審議会の設置	15																			
パブリックコメント募集	15	15	・広報紙しろいH22．3．1号に掲載 ホームページ、情報コーナー、各センターで、公表 ・意見ゼロ	15	広報紙：H22.3.1号　意見0 名前が不適切。	15	ホームページ5/1日号	15	事前公表は、情報公開コーナー、広報誌、ホームページ、各センターで行い、15日間の提出期間、募集の方法は郵便、FAX、メール、各センター、担当窓口とした。意見はゼロであった。 実施についての情報提供は十分である。	15		10	応募の意見件数は記載がない。	15		15	・募集：情報コーナー、HP、広報、各センター・提出期間22.3.1～15、提出方法記載、 意見0件。 市の検討結果とその理由公表：HP、広報 ・募集期間は最低3週間ぐらい必要では ・意見0にも拘らず市の検討結果公表は良い	15	H.22.3.1～15に実施し、応募は0件。 手法は概ね適切であった。	14点
アンケート調査実施	10																			
意見交換会の開催	15																			
ワークショップの開催	10																			
住民投票	－																			
市民への情報提供	15	15	・広報紙、その他で情報提供している ・パブコメの結果も広報紙 22．5．1号に掲載 紙面も大きく、わかり易く情報提供している。	10	パブコメに関しては、情報提供の姿勢は見られるが、意見0では如何とも仕難し。	10	市でも広報をPCで見る方法などPCの無料講習をやって欲しい。	14	上記のとおり パブコメ実施についての情報提供は十分に行われているが、資料等作成が十分かつ分かりやすいかは、調書では判断しにくい。	15		10		15		15	パブリックコメント募集は市民情報提供は適切 パブリックコメント募集方法良い。 意見0にも拘らず市の検討結果公表は参加条例に適い良かった	15	情報コーナー、広報、HP等を活用。 適切であった。	13点
特記事項等																				

事　業　名　：　白井市第4次総合計画後期基本計画策定事業（平成21年度）

総合評価点		○　70点		○　69点		○　66点		○　70点		○　70点		○　70点		○　70点		○　67点		○　70点		70点
コメント		事前説明会を含め市民への情報提供、参加機会が積極的になされたことは、大いに評価できる。		これまでの最高点である。やっていることに関しては、ほぼ完全である。パブコメも満点を目指して欲しい。		ワークショップをたくさんして、市民の意見をよく聞いている。但し、アンケート結果も照らしあわせて考えて欲しい。		充実した市民参加を行っている。		良好 平均より上		審議会の委員15名全員が男性に偏っている。 事務局はこの形はバランスよい形であると考えているようであるが、条例を改正しても女性委員4～5名を別枠でも考慮すべきでないか。		将来の白井市についての方向性があるので重要な事業であると思います。		意見交換会とワークショップは重複あり、市民感覚では同じと殆ど同様と考えているのでは。		適切であった。	
評価項目	配点	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	
実施した市民参加の方法	20	20	・H19．11総合計画審議会設置 ・H21．6．20～7．7実施 ・H21．9．26～27　3つのセンターで実施	20	①H20年　4月設置 ③H21年10月1日広報結果発表 ⑤H22年2月7日に実施 ⑥まちづくり講演会　9月20日（日） 町造りの基本として、広報ではトップ記事として扱われており、量的にも十分である。	20		20	審議会、ワークショップのほか、まちづくり講演会を実施。パブコメは22年8月実施予定。 パブコメを8月に予定ということ、加点。その他参加方法の講演会は参加者数が記載なし。	20		20	女性委員を評価委員数の3割以上としていたが、夜間会議のためか、実際は応募枠は男性10名に対して女性をゼロで、その上年齢別も60歳以上が8割を占めていた。	20		20	審議会、パブリックコメント、ワークショップと併せて、住民意識調査、人口推計、財政推計、行政水準比較調査、まちづくり講演会開催実施 第4次総合計画・後期基本計画策定のため考えられる多くの手法が行われた。	20	H.20.4に「総合計画審議会」の設置。 H.21.6.20～7.7にアンケート調査の実施。 H.21.9～H.22.2にワークショップの開催。 H.21.9.20にまちづくり講演会開催。 適切である。	20点
審議会の設置	15	15	・委員15名の内5名公募委員（市民5名、学識経験者5名、諸団体の代表者5名） ・応募者10名の内5名選定 ・4回、夜間開催、傍聴合計4名	14	①女性0は残念。 ②4回/年、2H/回は妥当なところ。③傍聴者が少ないものの、公開は十分。 女性0が、気になるが、他に問題はなし。	15	NT地域外の方にも市政に参加して欲しい。	15	審議会を4回実施。 開催時間は夜間にするなど、参加しやすいように工夫している。	15		15	会議の出席率は、公募委員90%に対して、事務局選出の委員は、70%と低調なのは選出に問題があるのではないか。	15	公募委員が0人はバランスが取れていない。	15	要件を必要十分に実施した	15	公募委員5名（委員全体の30%）。 会議開催は4回で、傍聴者は合計4名。 適切である。	15点
パブリックコメント募集	15		・H22．8．1～3週間程度募集予定		H21年10月1日広報に事前予告。 前もって、予告しておくことは良い。		これからの取り組む姿勢は評価できる。		22年8月に実施予定 実施予定で5点の評価点を加える。				H22.8予定なので今回は評価しない。		0件の対応		・いずいれの要件も実施されている。 ・検討結果公表　22年10月予定されている ・提供コメント、数内容不明　減点3 ・提出期間3週間は適切である			－
アンケート調査実施	10	10	・H21．6．20～7．7第12回住民意識調査実施、対象：白井市在住18歳 以上男女2，500人、回収率54．3% ・H21．10．1広報紙等へ第12回　住民意識調査報告書を掲載 調査結果は解かりやすかった	10	H21年　6月20日　～H21年　7月　7日 公報日：H21年10月　1日	10	主な取り組み52のうち、鉄道運賃問題提起がダントツ1位	10	18歳以上2500人に調査、回収率54.3%。調査報告書は情報コーナー、広報紙、ホームページに公表。	10		10	前回調査から、引き続き満足度が低い施策の住民意識の変化を知りたいものだ。	10	回収率アップさせる。	10	・第12回住民意識調査実施2,500人　回収1,358人（54%）調査期間　17日間　・報告書あり、公表：広報、情報コーナー、HP 結果の整理状況と市の対応は今後	10	「住民意識調査」をし、2,500名中1,358通の回収（回収率54.3%）。 適切であった。	10点
意見交換会の開催	15																評価点8とした。 ワークショップと内容1部重複し類似している			－
ワークショップの開催	10	10	・分野別ワークショップ3回開催　参加者数合計205名（うち市民85名） ・広報紙H22．1．15号に第1回、2回の主な意見掲載市民の関心も高く、盛況であったことは評価できる。	10	H21年9月～H22年2月4回開催 事前案内は十分、出席者の数も多い。	9	開催場所が他のところでもあると良い。 意見交換会との違いがわからない。	10	分野別ワークショップを3回開催。参加市民数は各回27～30名。記録は広報紙、ホームページに公表。	10		10	発言は自由奔放にされていたと評価されていたが。	10	直接対話が出来意見がさせる。	7	・4回開催　・市民公募　・事前公表：公開コーナー、HP、広報 ・参加人数不明　・記録作成、公表されていない 減点3	10	H.21.9.26～27に事前説明会。10.18～H.22.2.7に3回（205名参加うち市民85名）。 H.21.9.20にまちづくり講演会の開催。 適切である。	10点
住民投票	－																			
市民への情報提供	15	15	関係資料も沢山提供され、市民の関心を 喚起したのは評価できる	15	①積極的に提供②事前告知③告知媒体も適切ですべて十分である。	12	広報が一番見ているのでは。	15	事前公表、審議会、アンケート、ワークショップの記録公表	15	不十分である。	15		15	講演会	15	公表：情報コーナー、HP、広報チラシ等 地域を元気づける協働のまちづくりに向けて　まちづくり講演会開催（講師：川北秀人）	15	情報公開コーナー、広報、HP等を活用。 適切であった。	15点
特記事項等																				

事　業　名　：　男女共同参画推進行動計画策定事業　（平成21年度）

総合評価点		△　41点	△　48点	△　42点	△　43点	△　50点	△　50点	△　50点	△　48点	○　55点	47点
コメント		アンケート調査結果を公表すると共に、行動計画案に対するパブコメを予定の通り実施してください	意識革命の必要な分野である。地道な努力を要するが、最も卑劣なDVに集中して施策展開して欲しい。	市民に公表する姿勢に欠けている。	情報提供に問題が多い。	改善が必要。 男女共同参画の意味が良く周知されていないのでは	事業の目的が「男性女性も関係なく、責任を持つ社会の実現」と言っている割には、男女別の「委員任命確定率」を見ると、男性25%、女性83%になっている。このようなことを解消し、まず平等と構成を守ることを始めて欲しい。	参加しやすい内容及びサポート体制を充実させていく事が必要と思われます。	アンケート調査を一般市民と在勤者に分けて実施したのは良いが回収率がやや不足。結果とその検討結果の公表がまだない（公表予定不明確）	概ね適切であった。パブリックコメントの実施を待ちたい。	

評価項目	配点	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	点数	コメント	
実施した市民参加の方法	20	15	・H20．1．22男女共同参画推進懇談会設置（H12年から設置、任期2年） ・パブコメはH22．10実施予定 ・アンケート調査　H21．8．28～9．14実施 パブコメは予定の通り実施下さい	15	①H22年3月15日号の広報にて 22年度の男女共同参画推進懇談会委員募集 ③H21年8月15日号で調査協力依頼の記事 ⑥啓蒙誌「ステップ」を発行。ステップの内容はナカナカは濃い。	15		15	推進懇談会設置、アンケート実施	15		15		15		15	・男女共同参画推進懇談会設置20.1.22（H12年度から設置任期2年） ・パブリックコメント22・10.15募集予定 ・アンケート調査（21.8.28） パブコメ　予定事業22年度内予定のため市民参加方法の1つと数えた。	15	H.20.1.22に「男女共同参画推進懇談会」の設置。 H.21.8.28～9.14に「男女共同参画に関する住民意識調査」の実施。 概ね適切。	15点
審議会の設置	15	13	・広報紙H22．3．15号及びホームページ、各センターに掲載 ・応募者10名の内6名選定 ・2回平日昼間開催、傍聴者合計3名 出席率が良くないので、開催日時を工夫してください	13	①男性1人は少ないのでは？ ②4→2(21年度実績) ③実施の2回は傍聴者あり。会議も公開。 まず無難なところ。	12	公募者が増えている様です。 構成年齢など良いと思います。 但し会議が二回では少なく出席率も悪い。	11	懇談会2回実施。 会議録の公表について記載なし。情報提供に問題	15		15	応募者総数10名（うち女性6名）があり、その中から70歳代は4名中3名が選考から除外されているのも問題。	15		15	・公募の方法：広報、HP、情報コーナー、各センター・公募枠あり6名（応募10名） ・委員14名・開催事前公表：HPと情報コーナー（21年6・8）2回開催・傍聴者あり ・ 会議録公表（情報コーナー2回） 市民参加要件を概ね実施されている	15	公募委員6名（委員全体の約40%）。 会議開催は2回で、傍聴者は合計3名。 概ね適切だが、傍聴者を増やす努力が必要。	14点
パブリックコメント募集	15																未実施（予定22年10月） 実施予定あり評価点15			－
アンケート調査実施	10	6	・H21．8．28～9．14、市民2000人、市内企業在勤者500人を対象に実施 回収率は低いが、分析結果の公表をすべきである	8	広報H21年8月15日号に男女共同参画に関する住民意識調査の協力依頼 結果発表が不分明。ステップで速報版？	8	一般市民49.5%、在勤者36.4% 回収率が低い。 公表はどのような形で行われたのか。	10	住民意識調査を市民、在勤者に分けて実施。 市民は2000件、回収率49.5%、在勤者は500件、回収率36.4%。 対象を分けて実施するなど、工夫されている。調査報告の公表は不明、問題あり。	10	公表方法は不十分	5	アンケート調査については、記載されていないのは残念	10	回収率をアップさせる。	8	住民意識調査 ・市民用（2,000回収49.5%と在勤者用500回収36.4%に分けて調査期間17日間で実施。 ・公表広報（21.815） 市民参加手法概ね良い。 アンケート意見の市の検討結果内容の公表は22年度か？ 公表予定を記載すべきだ。減点2とした。	10	H.21.8.28に実施し、市民2,000名中49.5%、 在勤者500名中36.4%の回収率。 概ね適切。	8点
意見交換会の開催	15																			
ワークショップの開催	10																			
住民投票	－																			
市民への情報提供	15	7	アンケート調査結果等の情報提供がなされていないのは遺憾である	12	調査の結果の発表が気になるが、ステップが情報提供の補助手段になっている。	7	アンケートや会議内容を情報公開コーナーのみに掲載	7	会議録の公表、アンケート結果の公表について記載なし。 情報提供に問題多い。	10		15		10		10	概ね情報提供要件　良。 アンケートの市の検討結果公表予定不明　減点5	15	情報公開コーナー、広報、HP等を活用。 概ね適切であった。	10点
特記事項等																				